

住宅用火災警報器を 取り付けましょう

住宅用火災警報器の設置について

住宅用火災警報器は、家族が寝ている部屋等に設置するものです。

火災発生時に逃げ遅れないよう警報音で知らせてくれます。

平成20年6月以降すべての住宅に火災警報器を設置しなければなりません。

どうして住宅用火災警報器が必要なのか？

住宅火災では、「逃げ遅れ」が原因で死亡するケースが非常に多く、なかでも寝ているときに犠牲になる危険性が高くなっています。平成28年中の住宅火災による死者987人のうち、放火自殺者等を除く死者は885人です。そのうち、5割以上は「逃げ遅れ」が原因で命を落としています。

住宅用火災警報器とは？

火災の煙や熱を早期に感知し、警報音や音声で、自動的に火災を知らせてくれます。寝室や階段などに設置するのは、煙を感知するタイプの煙式のもの、台所には調理の際に発生する蒸気や煙を感知するタイプの煙式、熱を感知する熱式のものがあります。

また、天井に固定するものと、壁に取り付けるもの、または壁もしくは天井のどちらにも取り付けられるものがあります。



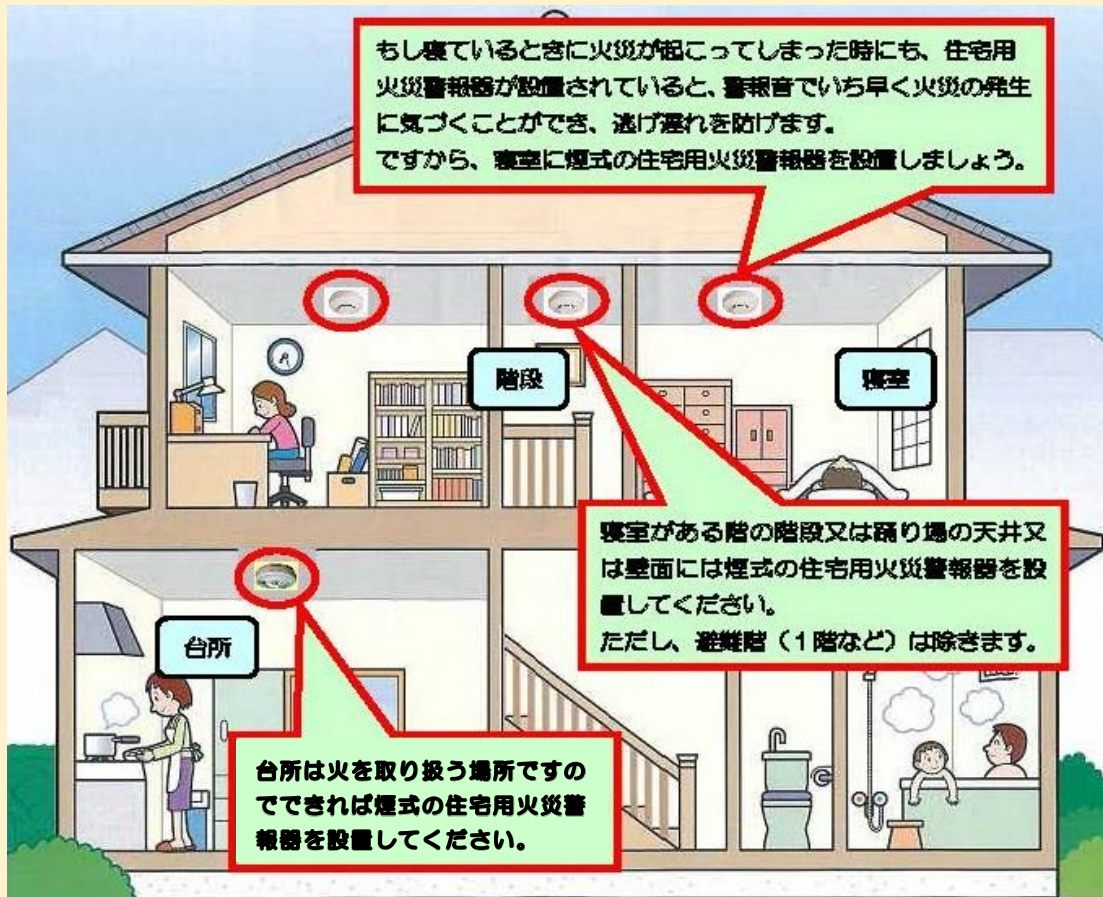
天井取り付け型煙式



壁掛け型熱式

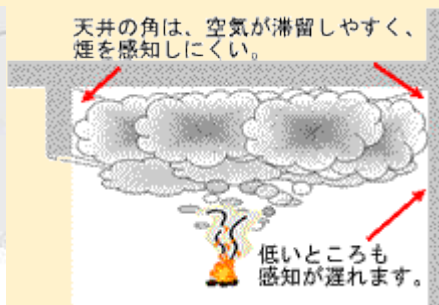
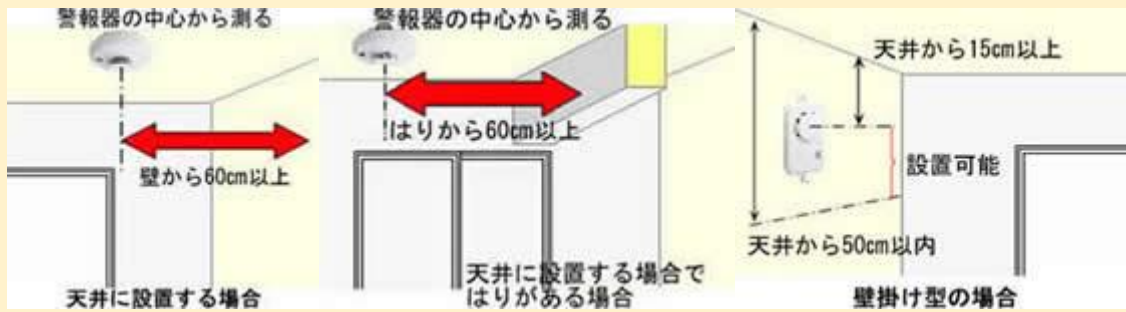
住宅用火災警報器はどこに取り付けるの？

寝室や階段の天井面もしくは壁の天井に近い位置に設置します。



取り付けの時に注意することは？

天井に設置する場合は、はりや壁から60cm以上離すようにしてください。壁に設置する場合は、天井から15cm以上、50cm以内の範囲に設置してください。そして、天井、壁のいずれに設置する場合でも、エアコンなどの吹き出し口から1.5m以上は離すようにしてください。



住宅用火災警報器交換の目安について

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。設置してから **10年を目安に交換** することをお奨めします。

[一般社団法人日本火災報知機工業会のホームページ](#)

住宅用火災警報器は定期的に作動確認しましょう。

ボタンを押す、または**ひもを引く**ことで、住宅用火災警報器が正常に機能しているかを確認できます。

機能が正常である場合、「正常です」というメッセージか、火災警報音がなります。音が鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているかをご確認ください。それでも、鳴らない場合は「電池切れ」か「機器本体の故障」が疑われます。取扱説明書を確認のうえ、交換等の対応をしてください。

住宅用火災警報器の維持管理について

定期的な作動確認



点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり、定期的^{※1}に作動確認をしましょう。



作動確認をしても住警器に反応がなければ、本体の故障か電池切れです^{※2}。住警器本体又は電池を交換しましょう。

古くなったら交換



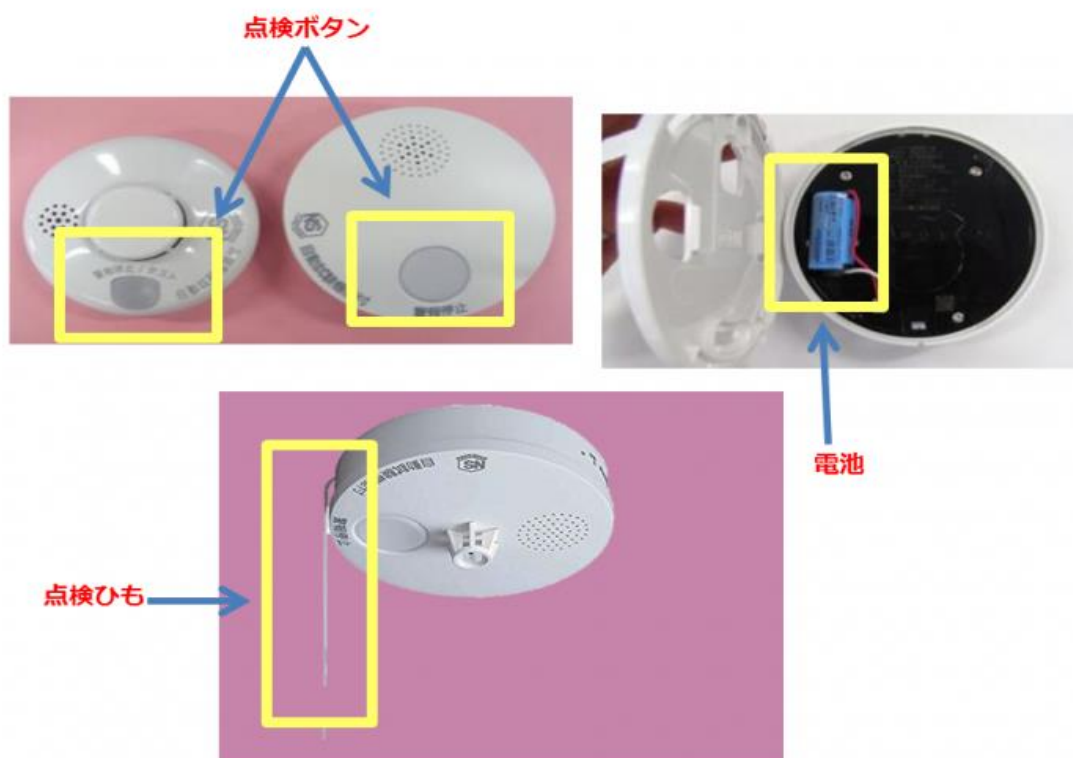
火災警報以外の警報が鳴った場合



住警器本体の故障か電池切れです^{※2}。住警器本体又は電池を交換しましょう。

※1 少なくとも年に2回は作動確認をしましょう。(春と秋の火災予防運動の時期には実施しましょう。)

※2 故障か電池切れが分からないときは、取扱説明書を確認するか、メーカーにお問合せください。
なお、電池切れと判明した住警器が設置から10年以上経過している場合は、内部の電子機器が劣化しているおそれがあるため、本体の交換をおすすめします。



[「取り付けただけではダメ！住宅用火災警報器」のホームページ](#)

[住宅防火関係 住宅用火災警報器を設置しましょう 消防庁予防課のホームページ](#)

住宅用火災警報器取り付け支援を行っています。

住宅用火災警報器を購入し、自分で取り付けることが困難な高齢者や障害者世帯を対象として、消防職員が直接みなさまのお宅を訪問し、設置のお手伝いをします。
詳しくは消防本部予防課にお問い合わせください。

訪問販売に注意しましょう。

消防法の改正により、一般住宅にも住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。これに便乗した悪質な訪問販売の被害が報告されています。消防署などの公的機関が住宅用火災警報器を販売することはありません。

【お問い合わせ】

山武郡市広域行政組合消防本部 予防課予防係
東金市家徳384番地2

Tel 0475-52-8754 Fax 0475-55-0131